

平成 2 4 年 度 同 好 会 事 業 報 告

カウ n セ リ ン グ 同 好 会 世 話 係 名 嶋 田 秀 樹 会 長 名 田 幸 康 宏

月 日	実 施 し た 事 業 内 容	参 加 人 員
5 月 6 日	第 1 回 同 好 会 自 己 紹 介 ・ 今 年 度 の 計 画	7 名
6 月 15 日	第 2 回 同 好 会 須 坂 支 援 学 校 の 見 学 実 践 上 の 課 題 に つ い て 話 し 合 い 須 坂 支 援 学 校 の 施 設 を 見 学 さ せ て い た だ き 、 教 育 相 談 専 任 の 先 生 か ら 相 談 の 状 況 に つ い て の お 話 を 伺 う 。 ま た 、 日 頃 の 実 践 上 の 課 題 に つ い て の 話 し 合 い の 時 間 も 設 け た 。	5 名
8 月 1 日	夏 期 講 習 会 講 演 会 と 演 習 「 心 を 『 聴 く 』 と い う こ と ～ ミ ニ カ ウ ン セ リ ン グ と 実 践 」 講 師 ： 寺 島 洋 子 先 生 （ 長 野 県 ミ ニ カ ウ ン セ リ ン グ で 学 ぶ 会 ・ 前 中 野 市 立 平 岡 小 学 校 長 ） 前 半 は 講 師 の 先 生 の ご 講 演 、 後 半 は ミ ニ カ ウ ン セ リ ン グ の 演 習 も 行 う こ と が で き た 。 会 員 以 外 の 方 に も ご 参 加 い た だ き 、 貴 重 な 研 修 の 場 に な っ た 。	11 名
2 月 上 旬 （ 予 定 ）	第 4 回 同 好 会 今 年 度 の 反 省 と 来 年 度 向 け て 参 考 書 籍 の 配 布 と 読 み 合 わ せ	名

今年度のカウンセリング同好会では、自分自身の実践を振り返りながら、じっくりと話し合う活動を大切に、研修を深めてきました。

今年度も、夏休み中に、長野県ミニカウンセリングで学ぶ会（前中野市立平岡小学校長）の寺島洋子先生を講師にお招きして、「心を聴くということ」というテーマでご講演をいただきました。先生の優しく語りかけていただくお言葉は、とてもあたたかく、肩の力を抜いて自分自身を見つめなおすことができる時間となりました。何かをせずにはいられないと、東北にボランティアに行かれたお話も、とても印象に残りました。後半は、ミニカウンセリングの演習を行いました。カウンセラーとクライアントの役を経験することで、相手を尊重して心を傾けて「聴く」ことの大切さを改めて感じることができました。短い時間でしたが、カウンセリングの基本を学ぶことができ、充実した研修の時間になりました。

また、日頃の実践を振り返り、会員が抱えている実践上の課題について話し合う時間も大切にしてきました。今年度は、須坂支援学校を訪問させていただき、校内の施設等を見学させていただきました。そして、子ども

達の学習の姿や、教育相談で保育園や学校を訪問されている状況について、お話を伺うことができました。今後も、こうした情報交換の場も大切にしていきたいと思います。この同好会で学んだ、カウンセリングの基本的な態度を大切にしながら、お互いに連携し、一人で抱え込まない対応が大切だと感じています。

来年度も、会員の問題意識に応じた内容を加えながら、自分の実践をじっくりと振り返り、新たな気持ちで子どもたちと向き合っていくエネルギーを充電できるような同好会になればと願っています。

（会長 田幸 康宏）

